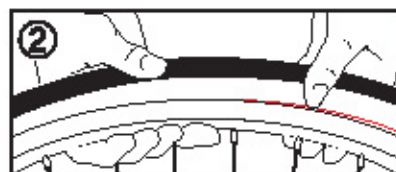
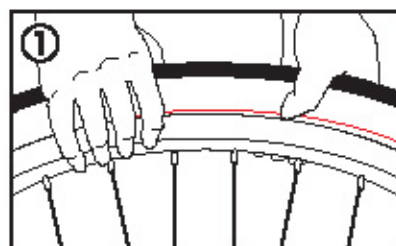


タイヤの「リムライン」調整方法

- リムラインとは、タイヤがリムと接する部分（ビード部と呼びます）全周に付けられているライン（線状の刻印）のことです。
※イラストではわかりやすくするために赤色のラインにしている部分です。
リムラインは「W/O」「H/E」いずれの形式のタイヤにもあります。
- タイヤをリムに正しく装着する際に、このリムラインを目印にします。タイヤのリムラインとリムのエッジ部分が全周にわたりぴったりと一致すればタイヤはリムに正しく装着されています。
- リムラインがリムに落ち込んだりせり上がったりしていると、空気を入れてもタイヤが変形し、一部磨らんだり、歪んだりします。
- リムラインの調整方法は、右図の「リムライン調整方法」を参照ください。



●リムラインの調整方法

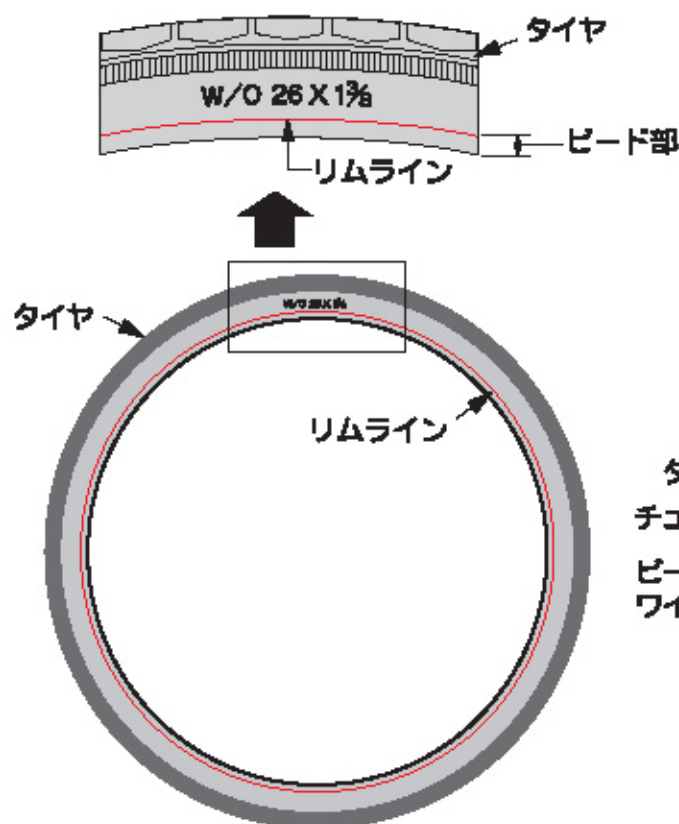
タイヤをリムに装着し空気を入れた後、タイヤ全周にわたりリムラインが正しく出ているか確認します。

左図①のように、リムラインがリムのエッジ部分よりせり上がっていたり、

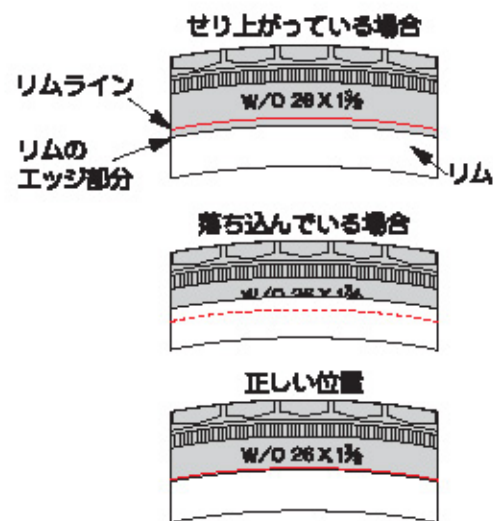
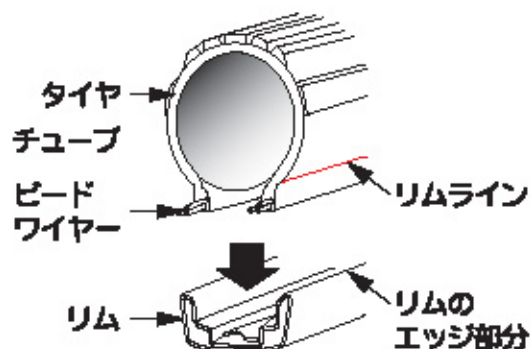
左図②のように、逆に落ち込んでいる場合は、タイヤの空気を半分程度抜いてから、左図③のように両手でタイヤをもむようにしてリムラインをリムのエッジ部分にくるように調整します。

リムラインがタイヤの左右全周にわたり均等に出ていることを確認してから、空気を入れてください。空気を入れても変形がある場合は、再度上記の作業をくり返してください。

※注意：上記の作業で、タイヤとリムの間でチューブを潰さないようにしてください。



●タイヤとリムの各部名称



※注意：図中のリムラインはわかりやすくするために赤色線になっていますが、実際にはタイヤと同じ色です。